学校番号	305

令和３年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	3	第２学年 (芸能文化科)	数研出版「Revised BIG DIPPER English Communication Ⅱ」 数研出版「改訂版 BIG DIPPER English Communication Ⅱベーシックノート」 数研出版「改訂版 BIG DIPPER English Communication Ⅱワークブック」 数研出版「Revised BIG DIPPER English Communication Ⅱ」学習用 CD 駿台文庫「SYSTEM システム英単語　5 訂版」第一学習社「Active Listening 2」

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅱの授業は、コミュニケーション英語Ⅰの学習を踏まえ、情報や考えなどを的確に理解したり、適切に伝えたりする力をつける授業です。英文を読んだり、話された情報を聞いたりする活動を通じて「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４つの技能を伸ばしてゆきましょう。

・CD などの音声教材を利用し、聴いたり、自分で発声したりする時間を増やしましょう。音読を多くすることによって、速く理解できる能力を身につけるだけでなく、英語を聴いたり、表現したりする力を伸ばすことができます。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「英語表現Ⅱ」（２単位）及び「コミュニケーション英語」（３単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
絵、写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って身近なことについて簡単に説明することができる。また、日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。	コミュ英Ⅱ インタビューテスト、スピーチ 英語表現Ⅱ インタビューテスト、スピーチ、プレゼンテーション	身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。また、身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。	コミュ英Ⅱ ライティングテスト、定期考査 英語表現Ⅱ ライティングテスト、定期考査	日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。また、ゆっくりはっきりと話されれば、外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。	コミュ英Ⅱ インタビューテスト、スピーチ 英語表現Ⅱ インタビューテスト、スピーチ	300 語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。また、簡単なマニュアルや手引き書などを理解し、その内容に沿って行動（ゲームや工作など）することができる。	コミュ英Ⅱ インタビューテスト、スピーチ 英語表現Ⅱ インタビューテスト、スピーチ

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心を持ち、ペアワーク等の言語活動に積極的に関わり、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	can-do リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	can-do リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化等を理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (8 時間)	・文化 和食が海外でどのように評価されているか、また海外の食文化の中でどのようにアレンジされているかについて。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・うまく表現できないことがあっても、即知の語句や文章、身振りを用いるなどして話そうとする。	・ペアワークを通して様々な音読活動や、読解活動、リテリング活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料とする。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことについて、その概要や自分の考えを書いたり話したりできる。	・本文の内容をまとめて書く。 ・本文に関連する写真などを用いてリテリング活動を行なう。	・本文の内容を適切な表現を用いて要約できる。 ・読んだことに基づいて自分の意見を話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・説明などを読んで特に重要な事実等を捉えることを通じ、全体の要旨を理解することができる。	・ワークシートやベーシックノートを用いて本文の内容理解を行う。	・説明などを読んで特に重要な事実等を捉えることを通じ、全体の要旨を理解することができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現在完了・過去完了、受動態、SVC（C＝現在分詞・過去分詞）の用法を理解する。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・現在完了・過去完了、受動態、SVC（C＝現在分詞・過去分詞）の用法を理解しているか。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 2 (8 時間)	・福祉 セラピー犬の働きについて、またセラピー犬に相応しい資質や訓練について。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・うまく表現できないことがあっても、即知の語句や文章、身振りを用いるなどして話そうとしている。	・ペアワークを通して様々な音読活動や、読解活動、リテリング活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことについて、その概要や自分の考えを書いたり話したりできる。	・本文の内容をまとめて書く。 ・本文に関連する写真などを用いてリテリング活動を行なう。	・本文の内容を適切な表現を用いて要約できる。 ・読んだことに基づいて自分の意見を話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・語句や表現文法事項などの知識を活用して的確に内容を理解することができる。	・ワークシートやベーシックノートを用いて本文の内容理解を行う。	・語句や表現文法事項などの知識を活用して的確に内容を理解する。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・SVO（O＝wh-節）、SVO1O2(O2＝(that-節)、関係代名詞の用法を理解する。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・SVO（O＝wh-節）、SVO1O2(O2＝(that-節)、関係代名詞の用法を理解しているか。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (8 時間)	・科学 暗記法とその効果について、また暗記力と脳の働きの相関関係について。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・うまく表現できないことがあっても、即知の語句や文章、身振りを用いるなどして話そうとしている。	・ペアワークを通して様々な音読活動や、読解活動、リテリング活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことについて、その概要や自分の考えを書いたり話したりできる。	・本文の内容をまとめて書く。 ・本文に関連する写真などを用いてリテリング活動を行なう。	・本文の内容を適切な表現を用いて要約できる。 ・読んだことに基づいて自分の意見を話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・説明などを読んで特に重要な事実等を捉えることを通じ、全体の要旨を理解することができる。	・ワークシートやベーシックノートを用いて本文の内容理解を行う。	・説明などを読んで特に重要な事実等を捉えることを通じ、全体の要旨を理解することができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・不定詞、関係代名詞の継続用法、関係代名詞 what、関係副詞の用法を理解する。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・不定詞、関係代名詞の継続用法、関係代名詞 what、関係副詞の用法を理解しているか。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 4 (8 時間)	・テクノロジー 宇宙エレベーターの原理、また宇宙エレベーターが従来の打ち上げ式ロケットに優る点。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・うまく表現できないことがあっても、即知の語句や文章、身振りを用いるなどして話そうとしている。	・ペアワークを通して様々な音読活動や、読解活動、リテリング活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことについて、その概要や自分の考えを書いたり話したりできる。	・本文の内容をまとめて書く。 ・本文に関連する写真などを用いてリテリング活動を行なう。	・本文の内容を適切な表現を用いて要約できる。 ・読んだことに基づいて自分の意見を話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・説明などを読んで特に重要な事実等を捉えることを通じ、全体の要旨を理解することができる。	・ワークシートやベーシックノートを用いて本文の内容理解を行う。	・説明などを読んで特に重要な事実等を捉えることを通じ、全体の要旨を理解することができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・仮定法過去、関係副詞 where の継続用法、未来進行形の用法を理解する。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・仮定法過去、関係副詞 where の継続用法、未来進行形の用法を理解しているか。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 (8 時間)	・経済 身近にある製品に施された工夫やその由来について、また創造的で多様な製品が開発されるために必要なこと。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・うまく表現できないことがあっても、即知の語句や文章、身振りを用いるなどして話そうとしている。	・ペアワークを通して様々な音読活動や、読解活動、リテリング活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことについて、その概要や自分の考えを書いたり話したりできる。	・本文の内容をまとめて書く。 ・本文に関連する写真などを用いてリテリング活動を行なう。 ・インタビューテスト	・本文の内容を適切な表現を用いて要約できる。 ・読んだことに基づいて自分の意見を話すことができる。	・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことについて、その概要や自分の考えを書いたり話したりできる。	・ワークシートやベーシックノートを用いて本文の内容理解を行う。	・本文の内容を適切な表現を用いて要約できる。 ・読んだことに基づいて自分の意見を話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・動名詞の意味上の主語、関係代名詞の継続用法、助動詞＋have＋過去分詞、完了不定詞の用法を理解する。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・動名詞の意味上の主語、関係代名詞の継続用法、助動詞＋have＋過去分詞、完了不定詞の用法を理解する。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 6 (8 時間)	・芸術 筆者が打ち立てたアポロシアターでの偉業とダンスを始めるきっかけとなった出来事。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・うまく表現できないことがあっても、即知の語句や文章、身振りを用いるなどして話そうとしている。	・ペアワークを通して様々な音読活動や、読解活動、リテリング活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・説明などを読んで特に重要な事実等を捉えることを通じ、全体の要旨を理解することができる。	・本文の内容をまとめて書く。 ・本文に関連する写真などを用いてリテリング活動を行なう。	・説明などを読んで特に重要な事実等を捉えることを通じ、全体の要旨を理解することができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことについて、その概要や自分の考えを書いたり話したりできる。	・ワークシートやベーシックノートを用いて本文の内容理解を行う。	・本文の内容を適切な表現を用いて要約できる。 ・読んだことに基づいて自分の意見を話す。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・SVOC（C＝過去分詞）、仮定法過去完了、分詞構文の用法を理解する。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・SVOC（C＝過去分詞）、仮定法過去完了、分詞構文の用法を理解しているか。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 (8 時間)	・文化 フランスのカキ養殖再生に宮城県のカキが使われたこととその理由について。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・うまく表現できないことがあっても、即知の語句や文章、身振りを用いるなどして話そうとしている。	・ペアワークを通して様々な音読活動や、読解活動、リテリング活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことについて、その概要や自分の考えを書いたり話したりできる。	・本文の内容をまとめて書く。 ・本文に関連する写真などを用いてリテリング活動を行なう。	・本文の内容を適切な表現を用いて要約できる。 ・読んだことに基づいて自分の意見を話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・語句や表現文法事項などの知識を活用して的確に内容を理解することができる。	・ワークシートやベーシックノートを用いて本文の内容理解を行う。	・語句や表現文法事項などの知識を活用して的確に内容を理解することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・仮定法〈as if +S'+仮定法〉〈If + S'+were to～〉、if-節に代わる表現の用法を理解する。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・仮定法〈as if +S' +仮定法〉〈If + S' +were to～〉、if-節に代わる表現の用法を理解しているか。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 8 (8 時間)	・環境 マータイ氏が感銘を受けた「もったいない」という言葉の真の意味について、また割り箸やレジ袋の環境への影響について。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・うまく表現できないことがあっても、即知の語句や文章、身振りを用いるなどして話そうとしている。	・ペアワークを通して様々な音読活動や、読解活動、リテリング活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことについて、その概要や自分の考えを書いたり話したりできる。	・本文の内容をまとめて書く。 ・本文に関連する写真などを用いてリテリング活動を行なう。	・本文の内容を適切な表現を用いて要約できる。 ・読んだことに基づいて自分の意見を話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・説明などを読んで特に重要な事実等を捉えることを通じ、全体の要旨を理解することができる。	・ワークシートやベーシックノートを用いて本文の内容理解を行う。	・説明などを読んで特に重要な事実等を捉えることを通じ、全体の要旨を理解する。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・進行形の受動態、省略、形式目的語 it、現在／過去完了進行形の用法を理解する。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・仮定法過去、不定詞・分詞を用いた第 5 文型、同格の that について理解できる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 (8 時間)	・スポーツ ・倫理 フェアプレーがどのように定義されてきたか、また敬遠や時間稼ぎなどのプレーに対する意見について。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・うまく表現できないことがあっても、即知の語句や文章、身振りを用いるなどして話そうとしている。	・ペアワークを通して様々な音読活動や、読解活動、リテリング活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことについて、その概要や自分の考えを書いたり話したりできる。	・本文の内容をまとめて書く。 ・本文に関連する写真などを用いてリテリング活動を行なう。	・本文の内容を適切な表現を用いて要約できる。 ・読んだことに基づいて自分の意見を話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことについて、その概要や自分の考えを書いたり話したりできる。	・ワークシートやベーシックノートを用いて本文の内容理解を行う。	・本文の内容を適切な表現を用いて要約できる。 ・読んだことに基づいて自分の意見を話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・同格を表す of/that、複合関係代名詞、倒置、関係副詞 when の継続用法を理解する。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・同格を表す of/that、複合関係代名詞、倒置、関係副詞 when の継続用法を理解しているか。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 10 (8 時間)	教育 バングラデシュの厳しい生活環境、及び教育を受ける権利の重要性について。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・うまく表現できないことがあっても、即知の語句や文章、身振りを用いるなどして話そうとしている。	・ペアワークを通して様々な音読活動や、読解活動、リテリング活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことについて、その概要や自分の考えを書いたり話したりできる。	・本文の内容をまとめて書く。 ・本文に関連する写真などを用いてリテリング活動を行なう。 ・インタビューテスト	・本文の内容を適切な表現を用いて要約できる。 ・読んだことに基づいて自分の意見を話す。	・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことについて、その概要や自分の考えを書いたり話したりできる。	・ワークシートやベーシックノートを用いて本文の内容理解を行う。	・本文の内容を適切な表現を用いて要約できる。 ・読んだことに基づいて自分の意見を話す。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・未来完了、SVC（C=that-節）、無生物主語の用法を理解する。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・未来完了、SVC（C=that-節）、無生物主語の用法を理解しているか。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。